

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 2年 3月

事業所名 ロザリオ発達支援センターふたば保育園

保護者等数（児童数：9名、回収数：11名、割合82%）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏 まえた 対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	0	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	5	3	1	0	看護師を配置してほしい。	法人に要望している。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	2	0	1		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	1	0	1	清潔感については知る限りでは一番。	
適切な支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	8	1	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	2	0	3		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	2	0	1		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	5	3	0	1	毎回、いろいろな活動が用意されている。	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	4	2	小さいうちから障害を知ることや接することは大切である。	全体では難しいが、個々の障害に合わせて交流する機会を検討したい。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7	2	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	5	1	0	3		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	4	1	3	1		

	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7	1	1	0	日中の健康状態を詳細に伝えてくれる。	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	3	0	0	普段からいろいろと相談できる状況である。	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	0	1	5		
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	6	3	0	0	利用日数等増やしたいと相談すると迅速に対応してくれた。	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6	3	0	0		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	5	0	1	3		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	6	0	1	2	写真等を使用するときは必ず保護者の承諾を得ている。	
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	6	1	0	2	避難場所が知らないだけかもしれないが明確でない。 子どもたちの訓練の他、受け渡し訓練もしている。	
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	0	0	2		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	9	0	0	0	毎回楽しみにしている。嬉しそうに通所している。	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	7	1	1	0	雨の日の送迎など、協力してもらっている。	

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

○日頃感じている施設に対する意見・要望

- ・ 私としては子供が元気に笑顔で帰ってくる、そして「保育園に行く？」と聞くと「あー」と嬉しそうな声で答えてくれる、というのがすべての答えだと思っている。髪を切れに整えてもらったり、とても細かいところにまで気を配ってみたいいただき、日々子どもの成長を感じることができる。
- ・ 職員さんたちに、素敵な言葉をかけていただいている一日を気持ちよく始められたり、落ち込んでいるときには元気づけられ、自信を取り戻せたこともあった。本当に心から感謝の気持ちでいっぱいです。職員の皆さんと子どもたちから元気をたくさんいただいている。ありがとうございます。
- ・ 先生たちは皆とても丁寧に接してくれて、一日どのように過ごしたのかよく説明してくれるので、安心して預けることができる。
- ・ もう少し長い時間預かってもらえると大変ありがたい。
- ・ 室内の温度管理が適切でない。気温が上がっているときでも室内が蒸し暑いと感じるときがある。
- ・ 個人情報を書いた提出物を、提出したにも関わらず「無くなったのもう一度書いてもらえる？」と言われたことが何度もある。
- ・ 健康な子が通う保育園と比較した言い方をする職員がいる。病気や障害を持っているから発達支援の保育園に通っているのに、施設側から「ここは発達支援だから看護師が常時いなくてもいいところですよ。」と言われる。保護者は何が起るかわからないので看護師が常時いてほしいという意見が大多数だが、「同じ敷地内に医師も看護師もいるから連れていけば見られる」という。普段の子どもの状態を知らないのに急変が起こってから連れて行っても本当にわかるのかと思う。

○今回の調査について気づいたこと等

- ・ 職員の配置数や専門性の基準がわからないので答えづらい。また、児童発達支援ガイドラインというものを見たことがないので答えづらい。
- ・ 市や国は、病児や障害児（知的以外）の子どもが安全で安心して生活できる通所（保育園）を市に一か所でも作るべきではないかと思う。知的の子がメインとなる学校ばかりで、四肢障害の対応について不安でいっぱいです。